

名大の時間

「卒業まであと半年」

活も残りわずかになりました。初めて名寄に来た時には地元と比べて冬場の気温

の回りですてくれた事に気づく事ができました。

変でしたが、応用栄養学や臨床栄養学など臨床の現場に近い科目を学んでいるうちに基礎科目の重要性に気付く事ができました。

授業以外では、大学内でのサークル活動や名寄市内でのアルバイトを通して、栄養学科以外の他学科の先輩や後輩など

ら12月ころまでは、卒業研究の発表や提出があり、2月の下旬には管理栄養士の国家試験があり忙しい日々が続きますが、残

夏の暑さに戸惑いも感じましたが、最近では慣れてきました。

大学では1年生のころは主に教養教育科目を学び2年生ころから管理栄養士にかかわる専門科目を学びはじめました。

一方、座学の他にも管理栄養士がかかわる職場の病院や保健所などで行う実習の授業では、現場で働く専門職の方の声を直接聴く事ができ、管理栄養士として働く将来について

休日には仲の良い友人とひまわり畑を見に出かけたり、少し遠出をしてコスモスを見たり、大学の近くのピヤシリでスノーボードをしたり、道北の名寄でしかできない経験が出来ました。

来ました。つい先日、名寄で暮らし始めたと思っていたら、もう卒業まで半年になってしまいました。これか

りの学生生活が充実できるように名寄での生活を楽しまたいです。

卒業まで半年となり、名寄での学生生活

ろには一人暮らしで勉強や家事を両立できるかと不安もありましたが、親元を離れて一人で暮らす事でこれまで親が私の身

を維持するのが大

まで半年になってしまいました。これが

魚崎爽夏

管理栄養士として働く将来について



魚崎爽夏